

第1回データ駆動型社会における産学連携シンポジウム

開催日: 2022年2月18日(金) 13:00~ (Zoomによるオンライン開催)

テーマ: 「データ駆動型アプローチによるものづくりの革新」

Webinar URL: https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_Ea160ZyyQBunoQyKuSVHaQ

➤ 氏名、メールアドレス、会社名/学校名をご登録いただき、ご参加ください。

主催: 熊本大学大学院・自然科学教育部 データ駆動型社会を担う人材育成プログラム

<https://www.fast.kumamoto-u.ac.jp/gjec/datakudo/>

<http://phys.iina.kumamoto-u.ac.jp/dds/index.html>

お問合せ先:

➤ 学内コーディネーター 赤井一郎 (産業ナノマテリアル研究所)

iakai@kumamoto-u.ac.jp

➤ 同プログラム事務局 ddsoffice@kumamoto-u.ac.jp

開催趣旨:

熊本大学大学院自然科学教育部では、文部科学省による予算措置に基づき、2021年度から副プログラムとして、ビッグデータを扱うものづくり科学と最新情報科学を研究開発の現場で連携できる人材の育成を目的とした「データ駆動型社会を担う人材育成プログラム」をスタートしました。

この「データ駆動型社会における産学連携シンポジウム」は、実際に「データ駆動型アプローチによるものづくり研究」の先陣を切っておられる産学の研究者の方々をお招きし、最新の研究成果と今後の展開についてご講演いただき、人材育成プログラムを学修した方々の未来と方向性について議論したいと思っています。

プログラム:

1. 13:00-13:10 文部科学省 研究振興局 参事官(情報担当) 川口悦生氏
「研究 DX の推進に向けて」
2. 13:10-13:25 産業ナノマテリアル研究所 赤井一郎
「人材育成プログラムの概要とミニシンポジウム開催の意図」
3. 13:25-13:55 計算科学振興財団 チーフコーディネーター 伊藤 聡
「情報統合型研究開発について」
- 休憩
4. 14:10-14:55 東レ 茂本 勇氏
「データ駆動型高分子材料設計の課題と展望」
5. 14:55-15:40 マツダ 小平剛央氏
「多目的設計最適化とデータ分析を用いた自動車車体構造の設計支援手法」
- 休憩
6. 15:55-16:40 SONY R&D センター 富谷茂隆氏
「半導体材料・デバイスにおける X インフォマティクス」
7. 16:40-17:25 物質・材料研究機構 岩崎悠真氏
「科学者拡張型マテリアルズ・インフォマティクス」
8. 17:25-17:35 Closing talk 自然科学教育部部長